情報公開文書

2022 年 10 月 1 日作成

Ver.1.1

ロボット支援下肺切除手術数増加に伴う問題点への対策と効率化に関する研究

1、研究の目的と意義

ロボット支援下肺切除手術における手術時間、合併症に関わる臨床因子について検討することを目的です。手術の安全性の向上を図る意義があります。

2、対象となる患者さん

2019 年 2 月 1 日から 2022 年 8 月 31 日までまでに、長崎大学病院呼吸器外科でロボット支援下肺切除術を受けた患者さん。

3、研究の方法

対象となっている症例の情報を診療録(カルテ)および手術画像から収集し、術後合併症の有無などの治療成績との関係を明らかにします。

4、研究に用いる情報

性別、年齢、既往歴、画像検査（胸部 CT、PET/CT、頭部 MRI)、腫瘍径、リンパ節転移の有無、遠隔転移の有無、術式、リンパ節郭清、手術時間、コンソール時間、使用インストルメント、術中合併症、出血量、胸腔ドレーン留置期間、術後合併症の有無、術後肺胞瘻の有無、術

後入院期間。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2024 年 3 月 30 日

6、外部への情報の提供

該当なし

7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

≪研究責任者≫

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　腫瘍外科学分野　永安　武

8.お問い合わせ先

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　腫瘍外科学分野　松本桂太郎

〒852－8501　長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7304　　FAX　095（819）7306

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課　095（819）7616

受付時間　　：月～金　　9：00～17：00（祝・祭日を除く）